

研究室名	植物分子細胞学研究室 学会発表
------	------------------------

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

発表時期	2019年
学会名	日本植物学会第83回大会（東北大学川内キャンパス，2019年9月15-17日）
演題名	カロテノイド合成抑制ユーグレナにおける眼点と走光性の解析
発表者	<p>* 玉木峻1、★丹野夕麗1、* 加藤翔太1,2、宮本皓司1、尾笹一成3、篠村知子1 所属：1) 帝京大・理工・バイオ、2) Ctr. Plant Aging Res., Inst. Basic Sci.、3) 理研・前田バイオ （*印は帝京大の博士研究員、★は帝京大の大学院生）</p>
内容	<p>微細藻類ユーグレナ（<i>Euglena gracilis</i>）の眼点には高濃度のカロテノイドが蓄積しており、走光性や光驚動反応といった光運動に関与することが知られていますが、眼点カロテノイドの役割は解明されていません。本発表では、当研究室で作出したカロテノイド合成抑制ユーグレナを用いて、形態、カロテノイド組成、光運動を調べた結果を、本学博士研究員の玉木峻さんが、日本植物学会の第83回大会における「環境応答」のセッションにおける研究発表（口頭発表）として報告しました。本研究の一部は科学研究費補助金(基盤研究C 17K07945)の支援を受け、学内外の研究者と共同で行いました。</p>
関連画像	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>